



TENTSILE

フライト

オーナーズマニュアル

おめでとうございます！

これで、あなたも  
テントサイル フライトの  
オーナーです。

## 警告

テントサイルはおもちゃではありません。

### 大ケガをする恐れあり

毎回使用する前には必ず  
テントサイルのフロア、ストラップ、ラチェットを  
見て、触ってチェックしてください。

使用する前に、アンカーポイントに選んだ木の  
健康状態と強度をチェックしてください。

推奨する設置高：1.2m

最大荷重：200kg

# 目次

- 2 はじめに
- 3 ご利用条件
- 4-5 セットアップガイド
- 6 仕様
- 7 設置のコツ
- 8 ラチェットの使用方法
- 9 各種ポリシー
- 10 リスクアセスメント
- 12 他の製品



## はじめに

テントサイル フライトは、新たな目線からアウトドアが楽しめる、ユニークなエアテントです。

テントサイルは、ハンモックの自由度とテントの安心感や快適性を兼ね備えたポータブルなツリーハウスとして考案されました。

フライトは2人用の超軽量設計で、ダブルサイズのハンモックフロアにシンプルな虫よけネットとフライシートのカバーが付いています。

このユニークなデザインなら、地面の状態にかかわらず、快適なベースキャンプが設営できます。エキゾチックな場所に冒険の旅に出かけても、害虫やヘビなどの肉食動物からしっかりガードします。

この商品は木を愛する気持ちから生まれました。誰もがこのテントを木々の間に張っておけば、その木を切り倒すことなんてできないはずです。

私たちは WeForest という森林保護団体と提携し、テントが1つ売れるたびに3本の木を植えるという取り組みを進めています。

遊び、キャンプ、探検……

テントサイルで自由を満喫しましょう。



## ご利用条件

テントサイルのツリーテントは、必ず本マニュアルの指示に従ってセットアップしてください。

壁やフェンス、通りに設置された公共物（電柱や道路標識等）、ルーフラック、柱、直径 40cm 未満の木は強度が十分でない恐れがありますので、アンカーポイントとして使用しないでください。

この商品に付属している固定具以外は使用しないでください。

地面から 1.2m 以上高く浮かせること、固いものや先のとがったものの上に配置することは避けてください。

毎回使用する前には、テントの全コンポーネントとすべてのアンカーポイントを必ず見て、触ってチェックしてください。

損傷しているパーツを見つけたら交換してください。

火や先のとがったものに近づけないでください。

中毒性のある物質を摂取した後には使用しないでください。

お子様は常に大人の監督下に置かなければなりません。

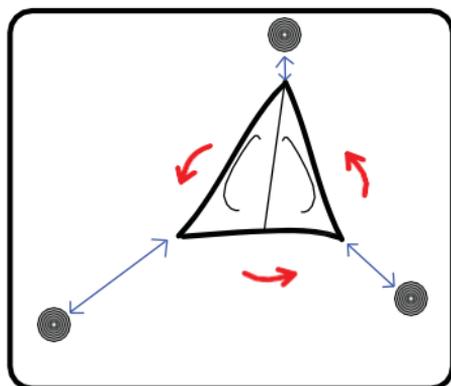
構造的に弱くなっているように見える木や枝には結びつけないでください。

テントに人が乗った状態でラチェットを調整したり、開いたりしないでください。

雷雨や強風の際は使用しないでください。

地盤が不安定な場所では使用しないでください。

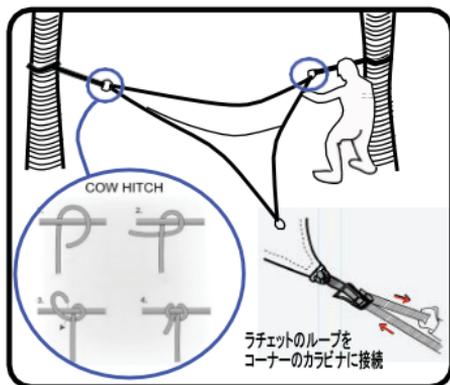
テントサイルは、あらゆる動物から守るわけではありません。



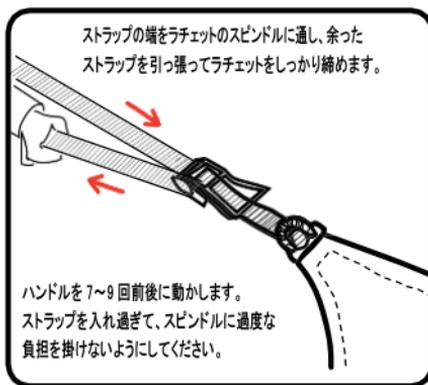
1. まずは、説明や注意事項をよく読んでください。
2. テントを取り出し、選んだ木に向かって角を広げます。必要に応じて引っ張ったり、回したりしてください。



3. 頑丈なアンカーポイントを3カ所選びます。
4. 長いストラップを木の周りに巻き付け、3カ所が水平になるようにします。

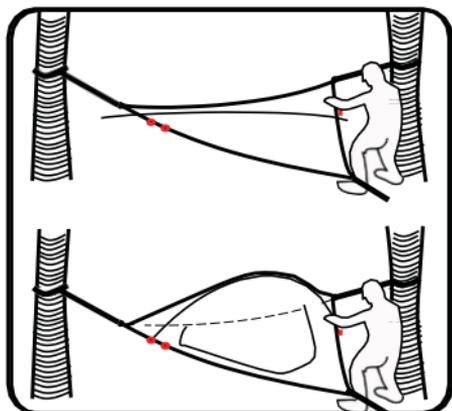


5. 2つのコーナーはカウヒッチ(ひばり結び)でストラップとカラビナを結び付けます。3つめのコーナーはラチェットストラップを使用してください。

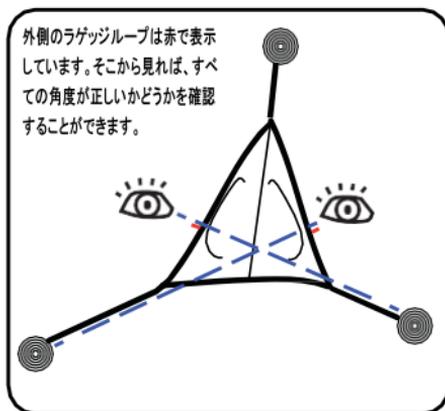


6. テントが木の中心に来るように、必要に応じてストラップの長さを調節し、3辺を同じようにピンと張ります。

# セットアップガイド

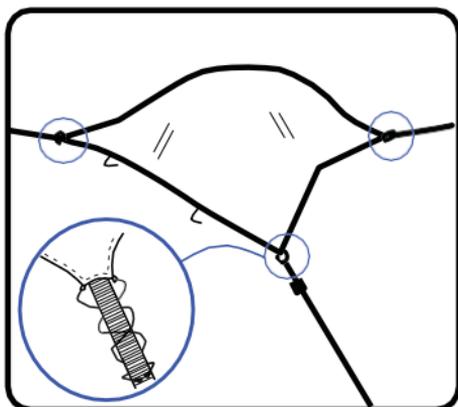


7. ポールをスリーブに通し、プラスチックのソケットに差し込みます。(2か所あるテールソケットのどちらに入れてもかまいません)

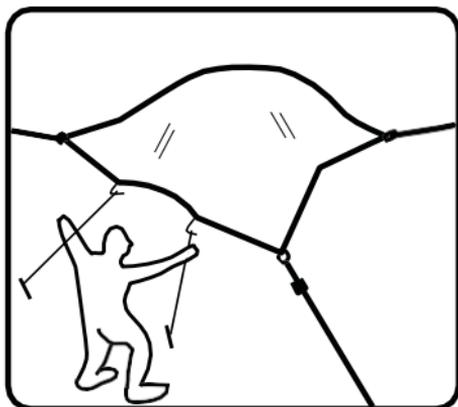


外側のラゲッジループは赤で表示しています。そこから見れば、すべての角度が正しいかどうかを確認することができます。

8. 木に結んだストラップ、コーナー、外側のラゲッジループが一直線に並んで見えるように、すべての角度を正しく調整します。



9. レインカバーをテント本体の上にかぶせ、ゴムを上図のようにストラップの周りに巻き付けてから先端のフック同士を掛けます。



10. レインカバーの片翼または両翼をペグ止めて、しっかり保護し、エントランスポーチをつくります。



# 仕様

サイズ: 2.5m x 3m

フロア面積: 3.75 平方メートル

雨に濡れないポーチエリア(地上面積): 4 平方メートル

出入り口: 2カ所

バッグのサイズ: 40 x 10 x 10cm

高さ: 80cm

テントの重量: 2.2 kg (+ラチェット 1 個あたり 1.1 kg)

ポール x 1 本: 直径 8.5 mm、陽極酸化アルミニウム合金製

ルーフ: 破れにくい虫よけメッシュ

フライシート: ポリウレタンでコーティングして防水加工を施したポリエステル 190D (耐水圧 3000 mm)。5 色展開。

フロア: 90D ポリエステルとナイロンの合成繊維。12m のウェビング (25 mm) で補強

ラチェット & ストラップ: 25mm のストラップ - 最小破壊強度 1.5 トン。

最大収容人数: 大人 2 人とその身の回り品

すべてのテントは米国とカナダの耐火性基準 (CPAI-84 と F-16) に準拠しています。

最大荷重の 220kg を絶対に超えないようにしてください。



## 設置のコツ

- 1) フライトの鼻先から左右どちらかのコーナーに向かってハンモックを吊るせば、ペグ止めしたレインカバーの下に物が置ける便利なスペースになります。
- 2) 木に結んだストラップ、テントの角、外側のラゲッジループが一直線に並んで見えるようにすれば、テント全体が均等に張られた状態になります。
- 3) ルーフの張り具合に合わせて、2か所あるテールソケットのどちらでも選ぶことができます。
- 4) テントを降ろす際は、最初にラチェットをゆるめるときに反動がきます。ストラップの端でラチェットの解除プレートを持てば、指に跳ね返る心配がありません。
- 5) 1つだけご用意しているラチェットは、頭側にある2つのコーナーのいずれかに使用し、外向きの張力を利用してハンモックを水平に張ってください。
- 6) ペグの代わりに、長いコードでレインカバーを外向きに引っ張ることもできます。そうすれば、足元に邪魔なものはありません。



# ラチェットの使用方法

- 1) 木の周りに巻き付けた長いストラップの端をループに通し、テントに向かって伸ばします。
- 2) テントのコーナーにある D リングに、ラチェットストラップの短い端を通し、バックルをループに通します。
- 3) 長いストラップの端をラチェットバックルスピンドルの上から下に通します。ラチェットを何度か締めてストラップをバックルにロックしたら、次のコーナーに移ります。
- 4) 各コーナーをアンカーポイントになる木に向けながら、手順 3 を繰り返します。余ったオレンジのストラップをすべて引き出してから、最後にラチェットを締めます。
- 5) すべてのコーナーをもう一度チェックし、各ストラップのラインを見ながら、テントがアンカーポイントの中央に来るように適宜調整してください。5 度ほどの誤差は許容範囲です。
- 6) できるだけピンと張ります。ラチェットがロックされているかどうかを必ず確認してください。
- 7) 誤ってハンドルが開いてしまわないよう、念のために、ラチェットバックルに通したストラップの端に結び目を 1 つ作ります。





# 各種ポリシー

## メンテナンス

毎回使用する前に、すべてのコンポーネントに構造的な損傷がないかどうかを見て、触って、必ずチェックしてください。

テントサイクルは完全に乾かしてから収納してください。

## 返品

未使用の本製品はご購入から4週間以内であればご返品いただき、全額の返金または交換を承ることができます。1年以内の適正な\*使用によって、製造上の不具合が生じた場合は、商品の修理や交換を承ります。

\*継続使用期間は3カ月以内とします。

## 保証

生地、パーツ、仕上がりに関する製造上の不具合はもれなく1年保証の対象となります。この保証は、テントサイクルのユーザー向け資料(ウェブサイトを含む)で定めた通常の用途を目的とした当製品の機能性を対象とします。

ただし、不適正な使用や不注意なメンテナンス、所定のサイズ未満の木や健康状態の悪い木の利用、テントの近くにある尖ったものや火気、最大収容人数を上回る人数での利用、所定の設置高を超える高度での使用によって生じたコンポーネントの不具合とポールは保証の対象となりません。

環境条件や気候条件、大規模な災害によって生じた損傷は、本ポリシーの対象外となります。

## お問い合わせ先

[tentsilejapan@gmail.com](mailto:tentsilejapan@gmail.com)

にご連絡ください。



TENTSILE

# リスクアセスメント

発生するおそれのある事態	可能性	ケガのレベル	危険度	対策
ストラップの不具合	低	中	中	2.5トン規格のストラップを使用
縫い目の不具合	低	中	中	丈夫な糸を使用
生地の不具合	低	中	中	補強した生地を使用
Dリングの不具合	低	中	中	8mm のスチールを使用
不適切な設置	中	低	中	ガイドに従う
人が乗っているときにラチェットが外れる	低	低／中	中	ラチェットには南京錠が掛けられる
出入り口から人が落下	低	中／高	高	開口部の高さを抑えることで落下のリスクを低減
ハッチから人が落下	中	中	中	ハッチは小さいのでリスクは最小限
アンカーポイントの不具合	低	中／高	高	直径 40cm 以上の木だけを使用
テントの荷重オーバー	低	低／中	中	最大荷重は 400kg
構造的な損傷があるのに使用	低	低／中	高	損傷したら使用しない
先のとがった面、固い面に落下	中	高	高	危険な地面の上には設置しない



# リスクアセスメント

1.2m 以上の高さ で前述した事態 のいずれかが 発生	低	高	高	推奨する設置高は 1.2m
火事	低	高	高	燃えにくい生地を使用
雷が落ちる	低	高	高	荒天時は使用しない
ポールが折れて、 ケガをする	低	中	中	スリーブを補強
張ってあるストラ ップに踏み込んで しまう	中	低/中	高	ストラップはオレンジ 色なので目立つ
ラチェットで手に ケガをする	低	低/中	中	用心する
強く張りすぎる	低	低	低	強く張りすぎていない かチェックする
テントの下が洪水 になる	低	中	中	洪水が起きやすい場 所は避ける
ココナッツや木の 枝、木の実などが 落ちてくる	中	中/高	高	常識を働かせ、天候 などの環境条件に注 意する
夜に落下する	中	中/高	高	出入り口を閉めておく
夢遊病	低	中/高	中	各自の責任で使用す る
野生動物/ ゾンビの攻撃	低	高	高	ゾンビに強いデザイン



# 他のテントサイクル製品



テントサイクル コネクト



テントサイクル トライロジー



テントサイクル ビスタ



トリリウム トリプル ハンモック  
(ファブリック/メッシュ)



折りたたみハシゴ



フロアカバー



# 他のテントサイル製品



ドリンクホルダー



ツリープロテクターストラップ



スピア ラチェット ストラップ



DMM スクリューゲートカラビナ



LuminAID LED ソーラーライト



ジャイアント 10 インチペグ (3 本セット)

